

平成 26 年度 事務事業評価シート

担当部課等名	企画政策課
基本構想	戦略的行政運営
重点的方針	3. 広域行政による自治の推進
分野別方針	(1) 広域連携の推進
実施計画事業	1) 広域行政推進事業 (No.91)

	予算事業名	事業費 執行率 (%)	総合評価
01	広域行政推進事業	97.2%	A
02	ごみ処理広域化への取組み	—	A
03	消防広域化への取組み	—	A
04			
05			
課題 (箇条書き)	・様々な枠組みにおける広域連携の位置づけ(ねらい)を確認することが必要。		

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため現状維持 B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、さらに改善の余地がある C: 事業の見直しが必要 D: 事業継続の必要性がない(休止・廃止)	B
	説明	広域での行政課題を解決するために今後も連携が必要になるが、葛川サミットと秦野市・中井町・二宮町・大磯町行政推進協議会は構成団体が重複しているため。

方向性			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	葛川サミットは、独自の政策課題に特化して解決を目指す組織とするのか、秦野市・中井町・二宮町・大磯町行政推進協議会と一体化して広域連携を進めるのかを検討する。		

◎評価者[担当主管部長]			
<input type="checkbox"/> ① 現状維持	<input checked="" type="checkbox"/> ② 改善して町が実施	<input type="checkbox"/> ③ 改善して町以外が実施	<input type="checkbox"/> ④ 廃止
意見等	葛川サミットについては、発足の意義、町間のみでの広域連携であることを再認識の上、取り組む必要がある。		